

## 食に関する指導の全体計画①(中学校)

<b>生徒の実態</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食を楽しみにしている生徒が多く、食への興味・関心は高い。</li> <li>・ 残菜率は年々低くなっているが(12月平均5.6%)、牛乳の残りはやや多い。</li> <li>・ 朝ごはんの喫食率は高いが(毎日朝ごはんを食べている生徒91.2%)、食べている内容(主食+2品を食べている生徒36.0%)には課題がある。</li> <li>・ 給食委員会を中心とした生徒の活動が活発で、感謝の心や社会性が育まれている。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>学校教育目標</b></p> <p style="text-align: center;"><b>恵まれた環境を生かし、「自主的で、品の良い、健康な、努力を惜しまない生徒」を育てる</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 自ら進んで学びに向かい、未来を切り拓く力を身に付けようとする生徒</li> <li>2 規範意識が高く、誠実で思いやりのある生徒</li> <li>3 健康・体力の保持・増進に努め、気持ちよく働く生徒</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校学習指導要領</li> <li>・ 食育基本法</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>大田区の教育目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 意欲をもって自ら学び、考え、行動する人</li> <li>○ 思いやりと規範意識をもち、社会の一員としての役割を果たす人</li> <li>○ 自らの可能性を伸ばし、未来を拓き地域を支える人</li> </ul>
---	---	---

<p style="text-align: center;"><b>食育の視点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食事の重要性</li> <li>○ 心身の健康</li> <li>○ 食品を選択する能力</li> <li>○ 感謝の心</li> <li>○ 社会性</li> <li>○ 食文化</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>食に関する指導の目標</b></p> <p><b>(知識・技能)</b> 食事の重要性や栄養バランス、食文化等についての理解を図り、健康で健全な食生活に関する知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p><b>(思考力・判断力・表現力)</b> 食生活や食の選択について、正しい知識・情報に基づき、自ら管理したり判断したりできる能力を養う。</p> <p><b>(学びに向かう力・人間性)</b> 主体的に、自他の健康な食生活を実現しようとし、食や食文化、食料の生産等に関わる人々に対して感謝する心を育み、食事のマナーや食事通じた人間関係形成能力を養う。</p>
--	---

各学年の食に関する指導の目標		
1 学年	2 学年	3 学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食事のとり方と健康が深くかかわっていることを理解し、望ましい食事の仕方や生活習慣を理解できる。(心身の健康)</li> <li>○ 日常の食事に興味・関心をもち、自分の食生活との関わりを理解できる。(食事の重要性)</li> <li>○ 食事のマナーを身に付け、協力して食事の準備や後片付けをすることができる。(社会性)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自らの健康を保持増進しようとし、自ら献立をたて調理することができる。(心身の健康)</li> <li>○ 中学生の時期の栄養や特徴を知り、望ましい栄養や食事の大切さが理解できる。(食事の重要性)</li> <li>○ 生産者や自然の恵みに感謝し、環境や資源に配慮した食生活を実践しようとすることができる。(感謝の心)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 栄養や食事のとり方などについて、正しい知識や情報に基づいて自ら判断できるようにする。(心身の健康)</li> <li>○ 食品の安全性や食料資源の大切さを理解し、食生活をより良くしようとする。(食品を選択する能力)</li> <li>○ 諸外国や日本の食文化や食の歴史に関心をもち、多様な食文化を尊重しようとする態度を養う。(食文化)</li> </ul>

<p><b>食育推進組織</b></p> <p><b>食育推進委員会</b>                      校長・副校長・栄養教諭・養護教諭・保健給食部員・保健体育科主任・家庭科主任</p> <p><b>食物アレルギー対応委員会</b>   校長・副校長・栄養教諭・養護教諭・学年主任・保健給食部員</p>
---

<p><b>食に関する指導</b></p> <p><b>教科等における食に関する指導</b>                      関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導 社会・理科・技術家庭・保健体育・道徳・総合的な学習の時間・特別活動等</p> <p><b>給食の時間における食に関する指導</b>                      食に関する指導：献立を通して学習、教科等で学習したことを確認 給食指導：準備から片付けまでの一連の指導の中で習得・給食委員を中心とした取組</p> <p><b>個別的な相談指導</b>    肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、スポーツ(部活)</p>
--

<p><b>地場産物の活用</b></p> <p>給食で地場産物を積極的に活用する。給食メモや校内放送での給食時の指導の充実。</p> <p>食育だより等での啓発</p>
---

<p><b>家庭地域との連携</b></p> <p>積極的な情報発信(給食献立表のホームページへの掲載)</p> <p>学校だより、食育だより、保健だより、学校給食試食会</p> <p>地域連絡協議会での「早寝・早起き・朝ごはん月間」の取組結果報告</p>
--

<p><b>食育推進の評価</b></p> <p>活動指標：食に関する指導(教科・給食時間)    学校給食の管理</p> <p>成果指標：生徒の実態(5月・10月早寝・早起き・朝ごはん月間 強化週間 チェックシート)</p> <p style="padding-left: 20px;">食べ比べ給食アンケートの回答率    食に関する質問への回答内容</p> <p style="padding-left: 20px;">地域連絡協議会での意見 給食残菜率 学校評価</p>
---